

令和6年度 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ) 事業効果検証【評価結果】

地方創生を支援する国からの交付金を活用した以下の事業について、「那賀町まち・ひと・しごと創生推進会議」において事業効果の検証を行いましたので、その結果を公表します。

事業名	実績額		外部有識者からの評価	
	事業費(円)	内:交付金	評価点(平均値)	外部有識者からの意見
「グリーン社会とくしま」の実現による持続可能な地域づくり推進事業 ●「GX」推進に伴う県内外への魅力発信及び県外企業・人材等の誘致・交流促進モデルの検証・横展開 県南エリアの魅力(豊かな自然、地域資源等)を活用した持続可能なコンテンツの掘り起こし、プロモーション、体験等	3,460,000	1,730,000	2.9 (低 1 ⇒ 5 高)	・移住者等の今後の更なる定着に向けて、コンテンツの充実、プロモーションを一層進めていただきたい。 ・DMO(みなみ阿波観光局)を活用して、5市町を点から面につなぐツアーの造成により、町内の移住につながることを期待する。 ・5市町が均等に事業を実施できるようにしてほしい。 ・道の駅鷺の里や吹筒煙火の有効活用。拝宮和紙や夜の星の見物ツアー等も考えてみればいかがか。 ・那賀町のコンテンツが少ないため創出に力を入れるべき。特に経済効果、消費につながるものが必要。 ・組織的かつ効果的な広報が必要ではないか。PR、情報発信に努力、実践してほしい。町民等への宣伝も必要。 ・18名の移住はある程度の進捗状況であると評価できる。 ・実績が不透明で効果判断が困難。広域連携事業のため、那賀町個別の評価が難しい。町としての目標設定も必要。

K P I	本事業における重要業績評価指標		R6目標値	R6実績値
	① 本県への年間移住者数+準移住者数		2,605人	3,195人
	うち那賀町への年間移住者数+準移住者数(参考)			18人
	② 地域でのGX推進に向けた協働活動実践企業・団体数(累計)		14企業・団体	20企業・団体
	③ 「とくしまエコパートナー」の協定締結企業・団体数(累計)		40企業・団体	23企業・団体